



2021年12月吉日

お客様各位

TCLC 日本総代理店
株式会社サンキュウ SHIPPING
総代理店部

日中航路 LSS(Low Sulphur Fuel Surcharge)料率改定のご案内

拝啓、貴社ますますご清栄の事とお喜び申し上げます。
平素より格別なご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さてこの度、Taicang Container Lines Company Limited. (TCLC)は日中間輸出入貨物に対して下記の通り LSS (Low Sulphur Fuel Surcharge) を改定させて頂く事になりましたのでご案内申し上げます。

敬具

記

- 名称 : LSS (Low Sulphur Fuel Surcharge)
- 対象貨物 : 中国各港 ⇄ 日本各港(輸出入貨物 連雲港、太倉、南京 T/S 長江流域も含む)
- 改定料率 :

<輸入>	<u>揚地払い</u>	
(現行)	JPY10,000/TEU	(GP/HC/FR/OT/TK)
	JPY15,000/TEU	(RF)
(改定後)	JPY11,000/TEU	(GP/HC/FR/OT/TK)
	JPY16,500/TEU	(RF)
	JPY13,000/TEU	(GP/HC/FR/OT/TK) fm 連雲港
	JPY19,500/TEU	(RF) fm 連雲港
<輸出>	<u>揚地払い</u>	
(現行)	RMB450/TEU	(GP/HC/FR/OT/TK)
	RMB675/TEU	(RF)
(改定後)	RMB500/TEU	(GP/HC/FR/OT/TK) incl 連雲港
	RMB750/TEU	(RF) incl 連雲港
- 適用開始日 2022年1月1日以降の積地を出港する本船より。
※輸出入を問わず同一本船で各積港の出港日が2021年12月30日以前は現行料金、2022年1月1日以降は改定料金が適用となります
※上記開始日はTCLCのORIGINAL SCHEDULEに準じます。

ご不明な点は弊社各営業担当、または輸出入窓口までお問い合わせ下さい。

以上